



なぜだろう？ 早めの稲刈り

【稲刈り体験に大満足の5年生と強力なサポーターのみなさん】

久良木様、JA 青年部、PTA など沢山の応援を受けながら、5年生がちょっぴり早めの稲刈りを体験しました。まったく農薬を使わないで栽培を続けてこられ、本年度は虫の発生が多かったとのことでした。周囲がすでに刈り取られている様子を見て子どもたちは考えます。なぜだろう？しばらくすると、「虫が広がらないように？」と考えがぼつりぼつりと出されます。

15株ほどを機械用に残し鎌で刈り進めます。すると今までに見たこともないようなカエルの大群が稲の間からピョンピョン飛び出してきました。なぜだろう？しばらくすると、「あっ！農薬を使ってないから（やん）」という声がしてきました。

6～10株ほどを束ねます。軽い束と重たい束がありました。なぜだろう？「虫に中までやられた稲は軽いのかな。」そんな言葉が聞こえてきながらも、「ザク、ザク」という手に伝わる感触を楽しみながら刈り進めていきました。

最後は、バインダーという機械で15株が刈りとられました。刈って束をまとめて紐でくくられてポン！と飛び出して田に落ちていきます。あっというまに刈り取って束になっていく様子を「ほい！ほい！」と調子よくかけ声をかけていました。手で刈り取る大変さと機械化で便利になっていったことを体験を通して学びました。お世話くださった久良木様をはじめ関係者の皆様ありがとうございました。



【リヤカー体験もバッチリ】



【笑顔で収穫の喜び】

No. 34 両A面



Reed

草笛 きさき

Kisaki elementary school



雨ニモマケズ 風ニモマケズ 夏ノアツサニモマケズ

東ニジャンボタニシアレバ 行ッテ クジョシ

西ニ草アレバ 行ッテ ヌキトリ

南ニ鳥アレバ 行ッテ オイハライ

北ニ虫アレバ 取りサリ

土ヲタガヤシ 畦ヲモリ 畦畔板ヲタテ 苗ヲウエル

水ヲイレツツケ 肥料ヲアタエ 子ドモタチトノシュウカクヲネガウ

困難ヲノリコエ 二十シュウネン オオキナ菱ニ 今年モ アリガタイ

大きな菱
とれました！

4年生は、水落様のご指導のもと、沢山のPTAやおやじの会の協力を得ながら菱の収穫を行いました。

今年は、ジャンボタニシが大量発生したり、気温が高い日が続いたり、最後には虫まで大量発生して、大変な状況で収穫できるか心配されましたが、これまでの水落様の細やかで継続的なお世話のおかげで、大きな菱を沢山収穫することができました。

子どもたちは、「水落さんのおかげで、たくさん収穫できてよかったです。」「取り方や取った後のお世話についてもわかりやすく説明していただき助かりました。」「食べるのが楽しみです。」と感想を述べていました。

最後に水落様より「今年は心配したけれど思ったより収穫できてよかったです。みなさんの作ってくれた立て看板もとてもよくて心に響きました。」と言葉をいただきました。ご協力いただきました多くの方々、子どもたちへ貴重な体験をありがとうございました。